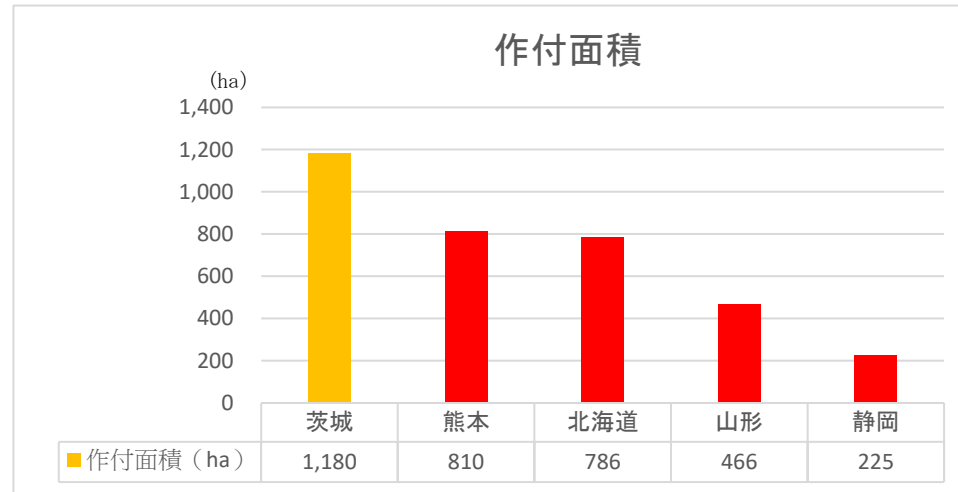


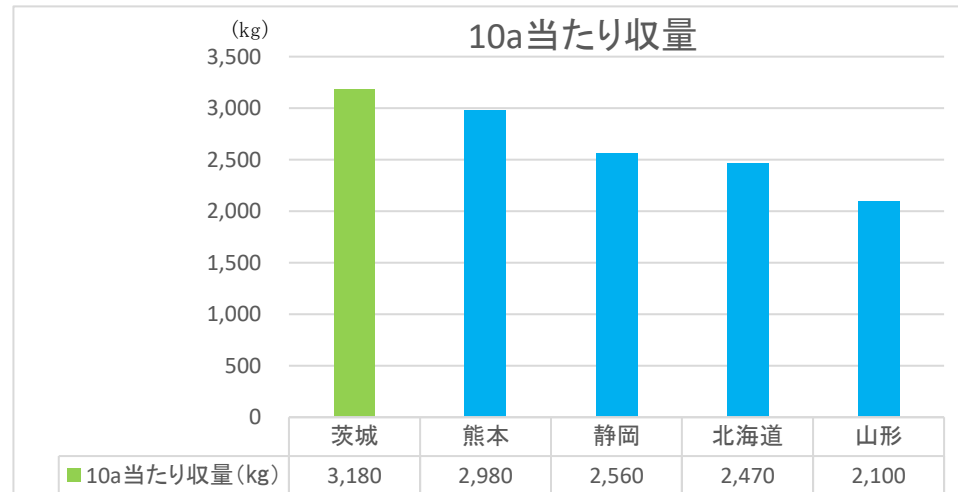
茨城県のメロン生産

令和7年10月
関東農政局 茨城県拠点

メロンの作付面積、10a当たり収量（令和5年）

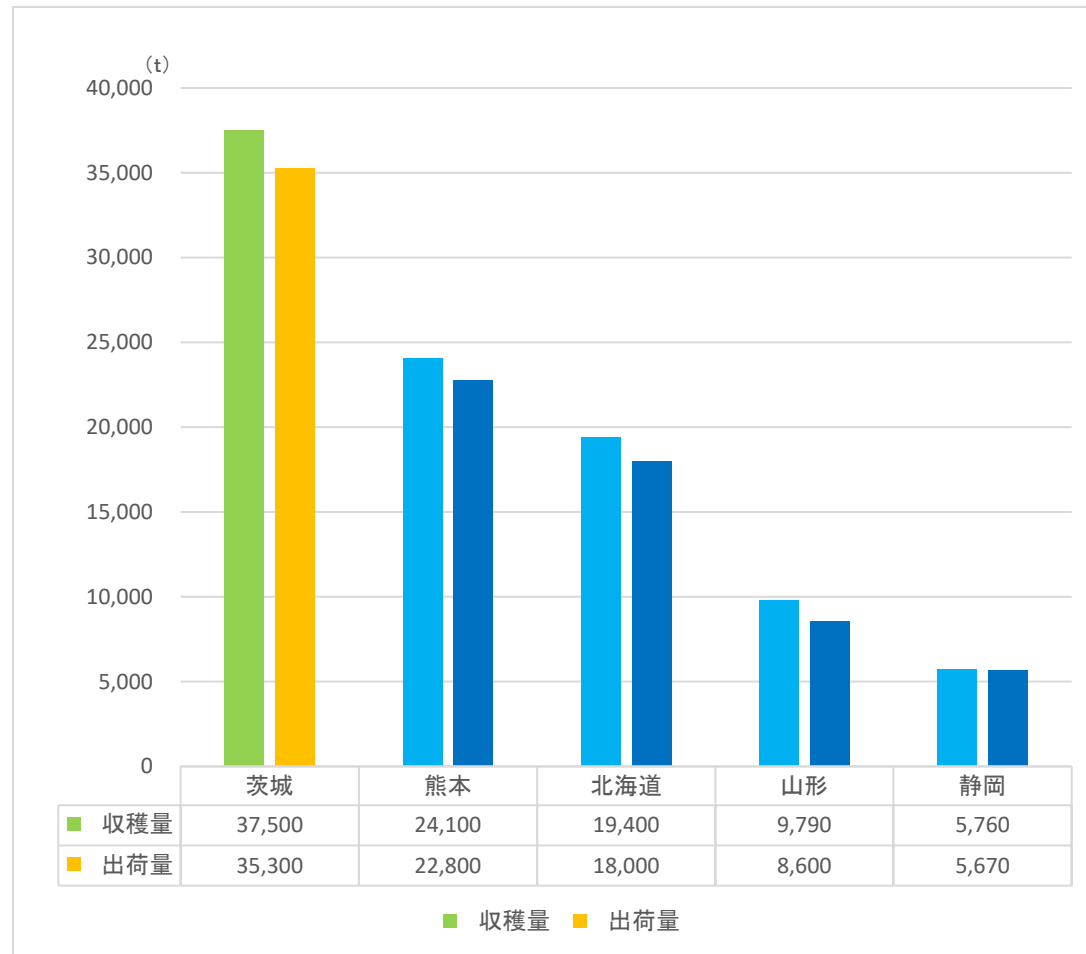


作付面積 1位は茨城県の1,180ha、
2位は熊本県の810ha、3位は北海道の786ha、4位は山形県の466ha、5位は静岡県の225haとなっています。



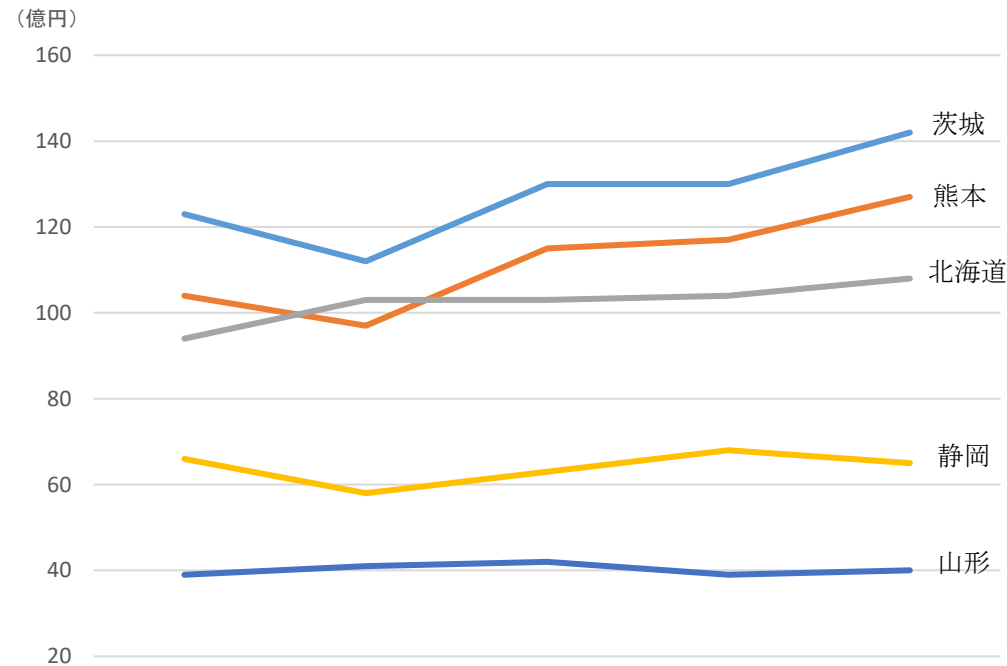
10a当たり収量は、茨城県3,180kg、
熊本県2,980kg、静岡県2,560kg、
北海道2,470kg、山形県2,100kgとなっています。

メロンの収穫量、出荷量(令和5年)



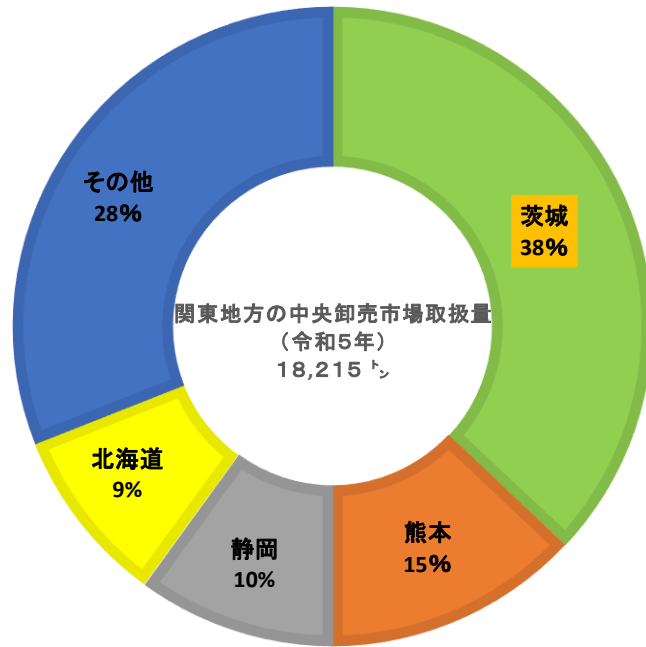
収穫量及び出荷量の1位は茨城県で、2位熊本県の約1.5倍となっています。3位の北海道は、茨城県の約半分の収穫量及び出荷量となっています。

メロンの産出額



令和5年のメロン産出額1位は茨城県、2位は熊本県、3位は北海道となりました。
2位の熊本県は直近5年間をみると、茨城県と同様の動きをしながら産出額を伸ばしてきています。

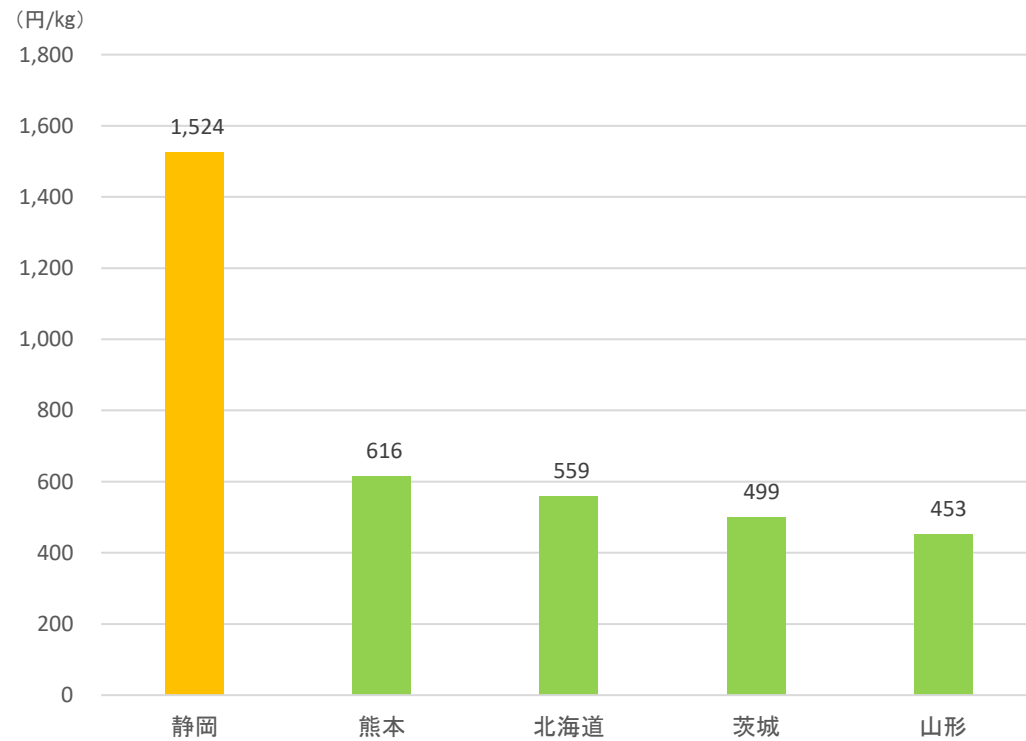
関東地方の中央卸売市場における産地別割合（令和5年）



関東地方の中央卸売市場における産地別割合は、茨城県が38%、熊本県が15%、静岡県が10%となっており、3県で全体の63%を占めています。

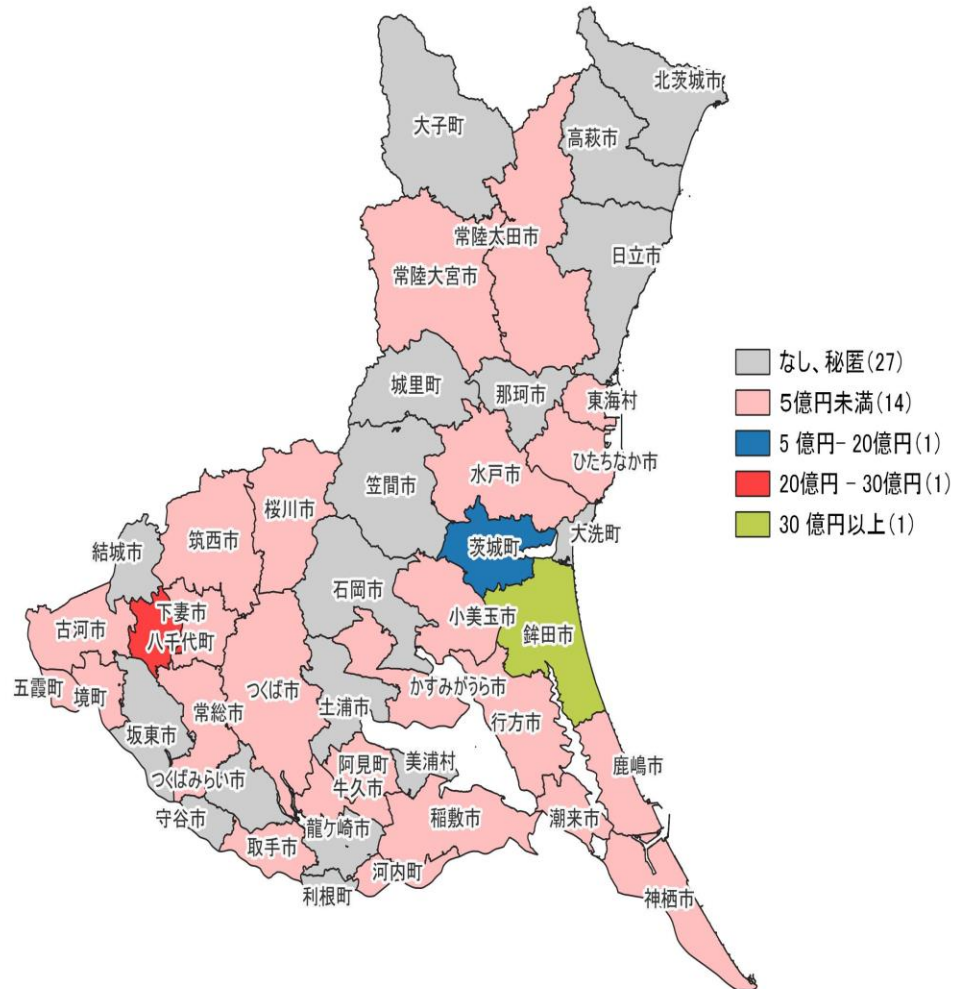
出典：農林水産省 令和5年青果物卸売市場調査

主要産地の平均卸売価格（令和5年）

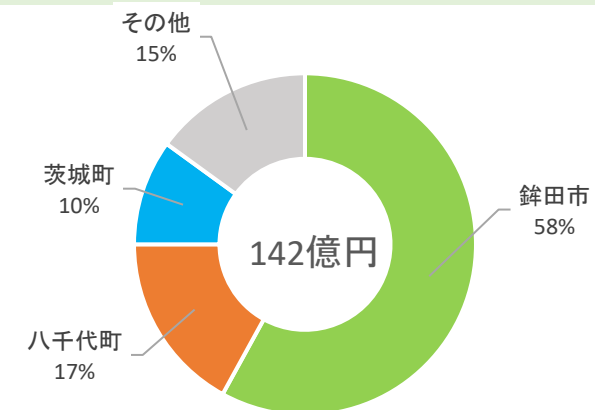


関東地方の中央卸売市場における主要産地の平均卸売価格は、静岡県1,524円/kg、熊本県616円/kg、北海道559円/kg、茨城県499円/kg、山形県453円/kgとなり平均価格差900円～1,000円の差がありました。なお、静岡県の平均卸売価格が高い理由としては、高品質・ブランド化を進める産地が多いためと思われます。

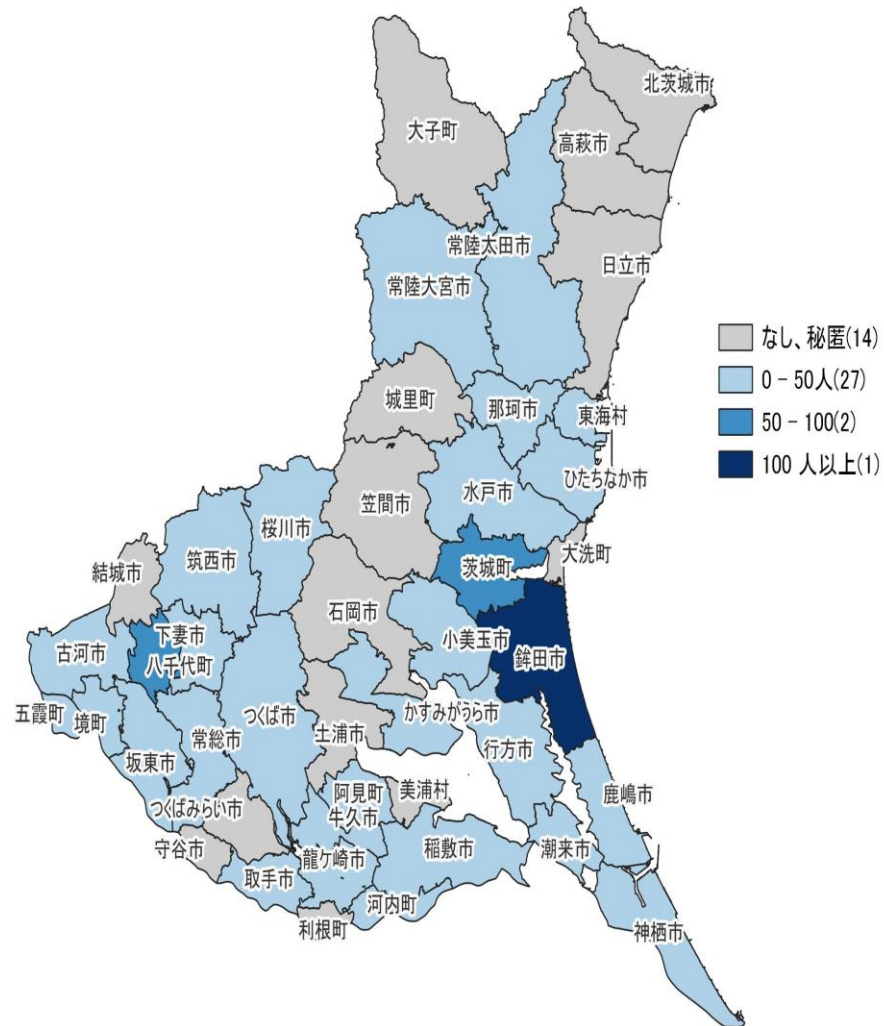
メロンの市町村別農業産出額(令和5年)



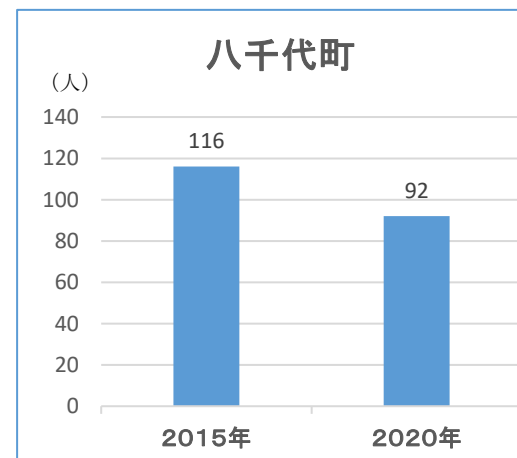
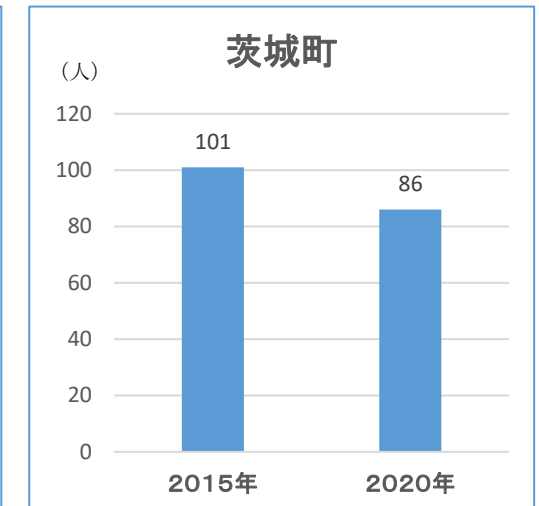
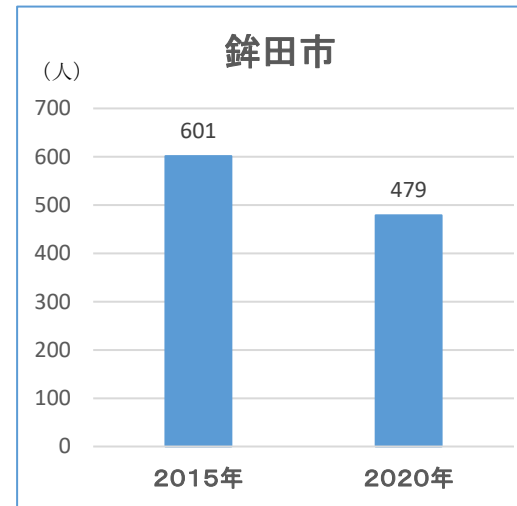
令和5年のメロンの農業産出額を市町村別にみると、1位は鉾田市で81.8億円、2位が八千代町で24.5億円、3位が茨城町で14.7億円となりました。鉾田市が茨城県の約58%を占めています。



メロンの作付経営体数(令和5年)

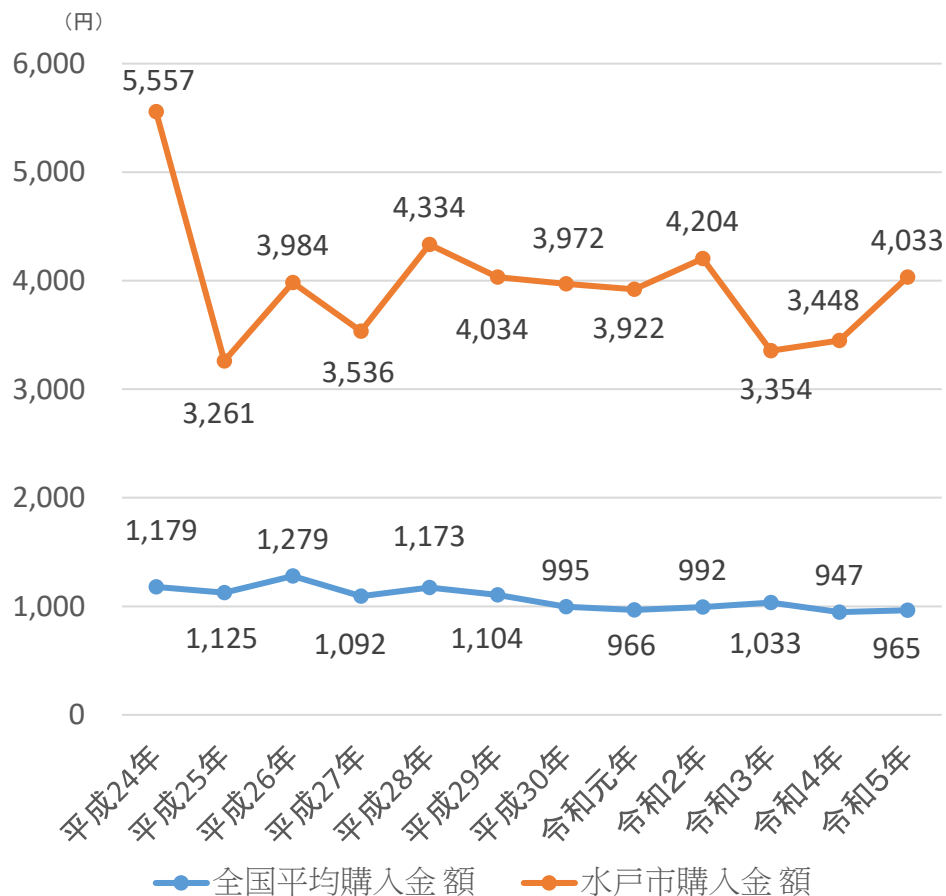


主要3市町の作付経営体数の増減



(参考)

メロンの1世帯当たり年間購入金額(二人以上の世帯)



全国の1世帯当たり年間購入金額は、1,000円前後で推移しています。なお、水戸市の令和5年の購入金額は4,033円で全国平均の約4倍となっています。

出典：総務省「家計調査」